

～ モミジ盆栽を大多喜町の魅力の1つに ～

基本情報



【年齢】
27歳
【出身地】
兵庫県西宮市
【転出元】
千葉県千葉市
【前職】
環境調査
【活動時期】
R7.7～

協力隊に応募したきっかけ

前職では「環境問題解決に貢献したい」という想いから環境調査に従事。地方を飛び回る中で感じたのは、少子化・高齢化・ストレス社会・後継者不足などの「人」の問題。「環境」よりもまずは「人」に関する問題解決が早急であるという想いから応募しました。

今後の抱負・任期後の目標

「地域活性」や「地域おこし」はそれほど壮大な物ではなく、「ならではの魅力を1つ作ること」だと思っています。
私はある意味では部外者ですが、部外者にしか見えないモノや出来ないことがあると思うので、「しがらみ」に囚われず、眠っている価値を目に見える価値にし、「ならではの魅力」へと変えることにコミットしたいと思っています。

活動内容

●盆栽の製作・販売

関東一の紅葉の名所となっている養老溪谷を持つ大多喜町。紅葉狩りに来た観光客にとって、形に残る思い出の品としてモミジのミニ盆栽を製作・販売(2026/3～)盆栽づくり体験などの"コト"の販売も行いたい。



●盆栽の苗木の栽培

耕作放棄地を盆栽栽培場として開墾。大多喜町内で採取したモミジの種から栽培をし加工・販売まで繋げる。製造小売業の業態をとることでコスト低減やオリジナリティの担保を図る。「盆栽=手間と時間がかかる」という課題を、ITを取り入れて解決したい。



●庭木の剪定・竹林整備・草刈り等

"ベース業務"として、景気に左右されにくく、需要の固い庭や森林の整備も行う。「剪定の技術」「種子の採取」「親木の移植」「地域住民とのコネクション」など、盆栽事業ともシナジーがある。"モミジの扱い"に関しては世界一を目指しているため、将来的に町の街路樹や旅館のモミジの管理を担うことで大多喜町の「ならではの魅力」を育てていきたい。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】
(メールアドレス(個人or職場)) watanabei1023@gmail.com
(電話番号(個人or職場)) -

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】未作成